



だいこん



発行日：令和4年9月6日

1. 卸売価格の動向

○160円/kg (9月3日)

➢ 年比：151%

○9月の価格見通し

高値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○254円/kg (8月全国平均)

➢ 前月比：134%、平年比：133%

➢ 東京：256円 (1本)

➢ 大阪：280円 (1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20 (前月4/20)

➢ 大阪：2/10 (前月3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○183g/人 (7月全国平均)

➢ 前月比：86%

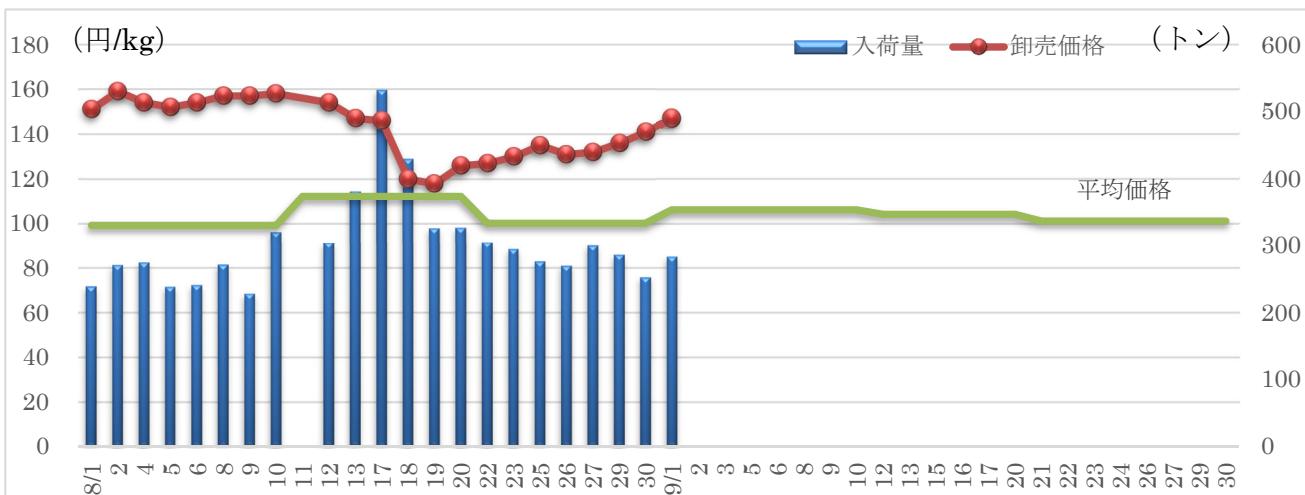
➢ 前年同月比：84%

○3,987g/人 (2021年年間)

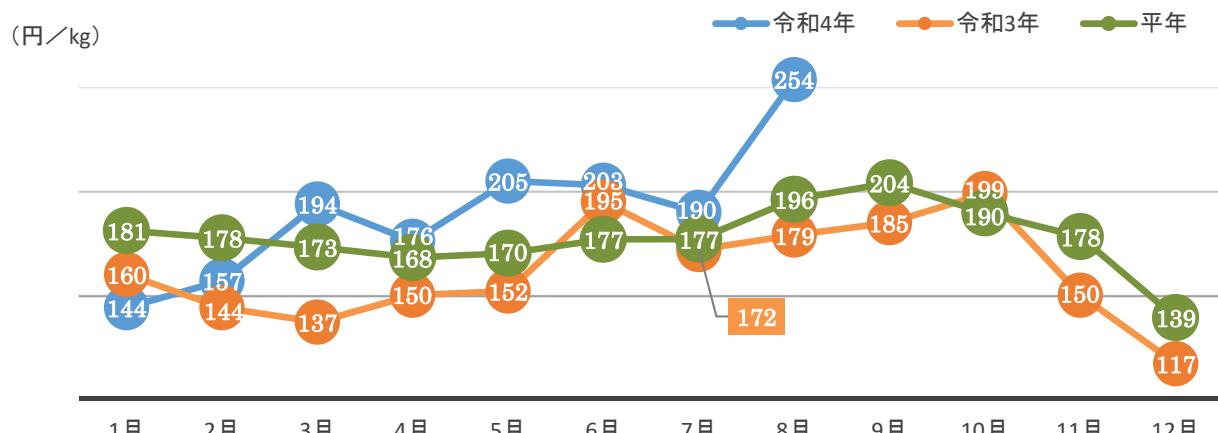
➢ 前年比：95%

(総務省統計局家計調査)

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県とうほく六ヶ所 (8/1)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
福井県坂井市三国 (8/27)	減少	-	-	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



青森県とうほく六ヶ所：出荷品

7. 向こう1ヶ月の気象情報（9/3~9/30）

		週別の天候
09/03～ 09/09		北・東日本と西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
09/10～ 09/16		北・東日本では、天気は数日の周期で変わるものでしょう。 西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
09/17～ 09/30		北・東日本と西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるものでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が多い見込み

(気象庁 1か月予報)

8. 輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○349トン（7月輸入量）

➤ 前年同月比：107%

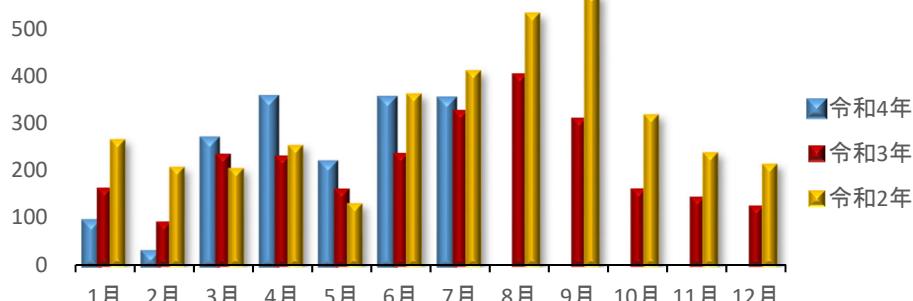
700 (トン)

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 345トン
- 2位 オランダ 2トン
- 3位 NZ 2トン

※平成30年4月より税番改正があったため平年比なし。

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、北海道産、青森産ともに前線による大雨や曇雨天の影響で入荷量が伸びず、価格は平年を上回りました。

9月は、青森産を中心に前年より作付面積が減少していることに加え、播種期が大雨となったことによる生育遅れ等で入荷量が伸びないことがから、価格は高値の見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793